

お知らせ・行事予定

★竹野南学園

日時 9月6日(金)13時30分～
 内容 「からだづくり」
 参加費 200円
 (よつば喫茶代)



★ヨチヨチランド

日時9月14日(土)10時00分～
 内容 自由あそび
 それぞれが、楽しく
 遊べる日



みそ汁カフェからのお知らせ

9月のみそ汁カフェは祝日のため、お休みとなります。
10月は通常通り行いますので、
皆さんお越しください。
お待ちしております。



日	曜日	9月 活動・事業・センター貸館状況
5日	木	森本お花の会 20:00～
6日	金	竹野南学園 13:30～
9日	月	ヨガ教室 20:00～
14日	土	ヨチヨチランド 10:00～
20日	金	おもてなしコーヒー13:30～
30日	月	ヨガ教室 20:00～

- ・毎週月曜日 玄さん元気教室 13:30～
- ・毎週第2月曜日 よつばキッチン 11:00～13:00
- ・毎週水曜日 食事サービス 9:00～11:30
- ・ " ささえ愛通所サロン 10:00～15:00
- ・毎週木曜日 喫茶よつば/わいわいみ・な・み市場 10:00～15:00

NPO法人

わいわいみ・な・み 93号

2024.8.25

編集:NPO法人わいわいみ・な・み

豊岡市竹野町森本 984-1 TEL:48-0008(FAX兼用)

竹野の交通の今後は

竹野町内の公共交通が見直しされようとしています

竹野南は、2022年から唯一の公共交通であるイナカーの廃止を受けて乗合型タクシー「のりあいみ・な・み」が試験運行されてきました。

竹野町全体としてもJRが廃線になるかもしれないなど、いろいろな公共交通状況が変わってきています。竹野の浜地区では、JRを守るために竹野地域公共交通利用促進委員会を作るなど、地域ごとに活動していましたが、今後竹野町全体の交通として全但バスに代わる公共交通を豊岡市では考えているようです。

令和6年度から区長会を中心に市と、どのような交通形態がいいのか相談が始まっています。

会議では市としての方向性がはっきり示されないなかで、うやむやに意見を出させている今の状態では住民の皆さんとの、しっかりした意見交換は出来ないし、国土交通省へ変更などの手続きを行う切が決まっている状況で不安を感じている会議参加者からは「本当に必要な方が困らない交通を維持していき、病院や生活に必要な移動が必ず出来るように、困っている人に寄添う形で運行できる物を作ってほしい」と声をあげています。

今後協議が進み住民の皆さんにお知らせやご意見を聞かせていただく時があるかと思いますが、みんなの生活を守る交通協議に協力して作り出しましょう。



「みんな 仲良く 未来に向けて」

ささえ愛通所サロン ご存じですか？

竹野南地区を対象に実施しています！

竹野南地区では、老人会も解散して高齢者の皆さんが集い、ともに学んだり、情報共有したり、遊んだりする機会が無くなった区も多いことからNPO 法人わいわいみ・な・みでは、南地区の高齢者の皆さんに参加していただける「ささえ愛通所サロン」を行っています。

基本的には月に1回程度、いつまでも元気で社会参加できる場所として介護予防を目的にした事業です。

サロンは自宅へお迎えに行き日中みんなで過ごして3時ごろに終了する活動です。

畑だけでは分からない知ることのない出来事、世の中の事や今どんな地域の課題がある、気になる介護サービスはどんなものなの？など皆さんの気になることを一緒に聞いたり学んだりできます。

自宅まで迎えに行くので、車がない、運転できない方も安心して参加できます。

この事業は、豊岡市の委託事業として実施しているので参加費なども市の指定料金でおこなっています。

年に2回程度みんなで遠足やお出かけもします。

くわしく聞きたい方は、竹野南地区コミュニティセンターか地域包括支援センターへお問合せ下さい。

竹野南地区コミュニティセンター 電話 48-0008
城崎・竹野地域包括支援センター 電話 47-1425



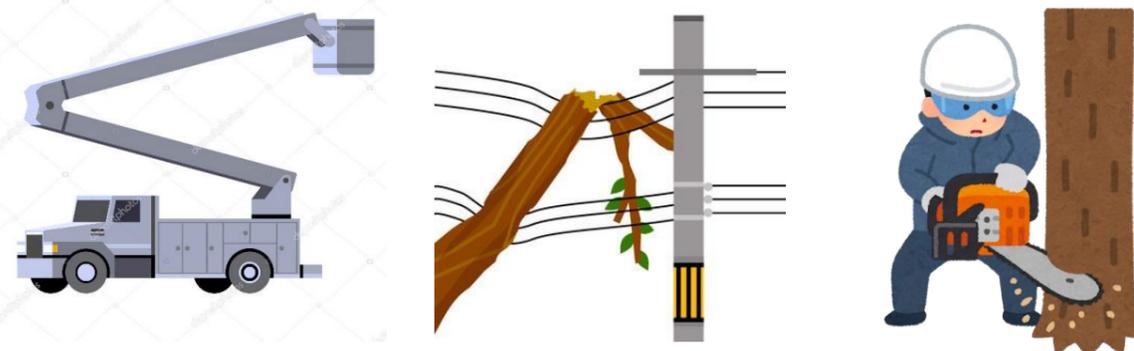
令和6年度雪害倒木緊急対策事業について

昨年に続き、雪害による倒木の予防のため伐採事業を行います。

今年は大森区から三原区を対象に作業が進められます。

作業は8月19日から始まり、大型のクレーンを使って行う所もあり、一時的に通行しづらいこともありますが皆さんの冬の停電を予防するための作業ですので、ご理解ご協力下さい。

この事業は令和5年度からの3年間の予定で実施されています



出荷者募集！！

わいわいみ・な・み市場では、地域の皆さんが作られた野菜や花を販売していただいています。

竹野南地区には、商店が1店舗もないため買物に困っている方、高齢で畑が作れなくなり買物するしか食品が手に入らない方もあります。

そこでコミュニティ市場では、皆さんから出していただいた新鮮野菜を必要な人に届くようにと販売していますが、最近は暑さもありません出荷していただける野菜が減少傾向です。自家農園で作られた野菜などを出荷してください。出荷するのは2つ3つと少量でもかまいません。

自宅だけでは消費出来ない、少し多めに出来た野菜や花で地域を活性化していきましょう。

市場の詳細は、コミュニティ事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先
電話 48-0008

